

2011年7月19日

報道機関各位

小野薬品工業株式会社
広報室
TEL : 06-6263-5670
FAX : 06-6263-2950

**アルツハイマー型認知症治療剤
「リバスタッチ[®]パッチ 4.5mg, 9mg, 13.5mg, 18mg」新発売のお知らせ**

—アルツハイマー型認知症治療に新たな選択肢（パッチ剤）を提供—

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：相良 暁）は、本日、軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症治療剤「リバスタッチ[®]パッチ4.5mg, 9mg, 13.5mg, 18mg」（一般名：リバスタチグミン）を新発売しましたので、お知らせします。

「リバスタッチパッチ」は、アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行を抑制するコリンエステラーゼ阻害薬で、国内で実施された臨床試験において、プラセボとの比較で認知機能^{*}障害の進行を抑制する効果が示されました。

「リバスタッチパッチ」は、1日1回、皮膚（背部、上腕部、胸部のいずれか）に貼付するアルツハイマー型認知症治療剤としては日本で初めてのパッチ剤です。貼付するという簡単な投与方法ですので、介護者の方の服薬管理のサポートや服薬介助の負担軽減が期待されます。また、貼付の有無や投与量を目で見て確認できるため、服薬順守や服薬継続にもつながります。一方で、皮膚を通して薬剤が徐々に吸収されるため、血中濃度の急激な上昇が抑えられ、消化器症状（主に悪心、嘔吐）が軽減されます。

この度のリバスタッチパッチの新発売により、アルツハイマー型認知症の薬物治療にパッチ剤という新たな選択肢が加わることとなります。当社は医療従事者の方々に、本剤の薬理学的特長や臨床特性を正しくご理解いただき、適正にお使いいただけるよう、エビデンスに基づいた情報提供活動を積極的に進めて参ります。

「リバスタッチパッチ」は、ノバルティス ファーマ社（本社：スイス・バーゼル市）が創製した薬剤で、日本では2007年よりノバルティス ファーマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三谷 宏幸）と共同開発されたものです。本剤は、2007年7月に米国、2007年9月にEUで承認されて以来、軽度から中等度のアルツハイマー型認知症の標準治療薬の一つとして、世界82カ国以上で承認されています（2011年1月末現在）。

^{*}臨床試験で測定された認知機能の「評価項目」は主に、単語再生、口語言語能力、言語の聴覚的理解、手指および物品呼称、見当識などです。

以上

参考資料

リバスタッチ®パッチの概要

製品名

リバスタッチ®パッチ4.5mg (RIVASTACH® PATCH 4.5mg)
リバスタッチ®パッチ9mg (RIVASTACH® PATCH 9mg)
リバスタッチ®パッチ13.5mg (RIVASTACH® PATCH 13.5mg)
リバスタッチ®パッチ18mg (RIVASTACH® PATCH 18mg)

一般名

リバスタチグミン経皮吸収型製剤 (Rivastigmine)

効能・効果

軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

用法・用量

通常、成人にはリバスタチグミンとして1日1回4.5mgから開始し、原則として4週毎に4.5mgずつ増量し、維持量として1日1回18mgを貼付する。本剤は、背部、上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。

承認日

2011年4月22日

薬価基準収載日

2011年7月19日

薬価

リバスタッチ®パッチ4.5mg	337.20円
リバスタッチ®パッチ9mg	379.70円
リバスタッチ®パッチ13.5mg	407.00円
リバスタッチ®パッチ18mg	427.50円

発売開始日

2011年7月19日

製造販売

小野薬品工業株式会社

<製品写真>

